乳酸菌のラクトバチルスは急性胃腸炎に効果なし？

　Lack of Efficacy of Lactobacillus reuteri DSM 17938

 for the Treatment of Acute Gastroenteritis

 

ポーランドからの報告です。残念ながら５歳以下の乳幼児に乳酸菌のラクトバチルスは急性胃腸炎に効果は無いとの結果でした。

１）５歳以下の急性胃腸炎の乳幼児91名にLactobacillus reuteriとプラセーボを５日間服用して比較しています。

主要転帰は下痢の回復までの期間です。２次転帰は点滴治療の必要性と入　院期間です。

２）本当に残念ながら主要転帰と２次転帰ともに差は無く効果なしとの結果でした。

私見）

　Journal Watchのコメントでは理論と実際（science）は異なるとしています。

　乳酸菌製品を続けるかは親の財布次第と揶揄的な結論をしています。

　以前の雑誌NEJMからの私のブログも参照ください。（ラクトバチルスで検索）

　軽症の急性胃腸炎の患児には補水（アクエリアス、又はリンゴジュース）

 が主体です。徐々に経口摂取を勧めるに当たり乳酸菌製品も一つと理論的に考えられます。

　お前は理論と実際を使い分けるのかとの批判的な声も聞こえそうです。

　そうなんです。